

ZOU-NO-HANA GALLERY SERIES vol.11

Ariane Mercier-Beau アリアネ・メルシエ=ボー 展
「How are you? I'm fine, thank you. (元気? うん。)」

開催日時：2024 年 6 月 15 日 (土) – 6 月 30 日 (日) 10:00-18:00

会場：象の鼻テラス



アリアネ・メルシエ=ボー
二人展「ほんとはね。」(2024) より

象の鼻テラスでは、日常的にアーティストの表現に出会う機会の創出を目指した展示シリーズ（ZOU-NO-HANA GALLERY SERIES）を 2020 年よりスタートさせました。この度、6 月 15 日（土）から 7 月 21 日（日）にかけ、第 11 弾、12 弾として、2 組のアーティストの展覧会を続けて開催します。

第 11 弾は、イラン系フランス人アーティストで、現在、黄金町エリアマネジメントセンターのアーティスト・イン・レジデンスに参加しているアリアネ・メルシエ=ボーの個展です。主な表現媒体にテキスタイルを用いるアリアネは、メンタルヘルスと自己イメージを関連させながら、女性らしさの複雑なニュアンスを掘り下げます。

今回象の鼻テラスでは、シルク素材にアリアネ自身の日記をテキストとして縫い付けた作品を展示します。アリアネはシルクの柔らかさが、自身の言葉を優しく包み込み、他者へ提示するための安全な環境を生み出すと捉え、作品に使用します。象の鼻テラスを訪れる人々が作品に触れ言葉に耳を傾けるような、偶然の出会いを誘発します。

ぜひ、この機会に取材・掲載のご検討をお願い致します。

※本企画は、「横浜フランス月間 2024」の一環で開催します。



取材に関するお問い合わせ

象の鼻テラス 大越 E-mail : press@zounohana.com | TEL 045-661-0602 | FAX 045-661-0603
〒231-0002 神奈川県横浜市中区海岸通1丁目 | WEB <http://www.zounohana.com>

開催概要

タイトル： ZOU-NO-HANA GALLERY SERIES vol.11
アリアネ・メルシエ=ボー Ariane Mercier-Beau 展 「How are you? I'm fine, thank you. (元気? うん。)」
会 期： 2024 年 6 月 15 日 (土) - 6 月 30 日 (日) 10:00-18:00 ※象の鼻テラスの開館時間に準じます。
会 場： 象の鼻テラス
料 金： 無料
主 催： 象の鼻テラス
共 催： 横浜日仏学院、黄金町エリアマネジメントセンター

アーティストプロフィール



Ariane Mercier-Beau / アリアネ・メルシエ=ボー

1995 年生まれのイラン系フランス人アーティストで、2021 年にグルノーブル美術デザイン学校で学位を取得。彼女の芸術的焦点は、主にテキスタイルである。

アーティストステートメント

『私の創作活動はテキスタイルを主な表現手段とし、デジタルカルチャーと自己イメージを関連させながら、女性らしさのニュアンスを探究しています。親密さの象徴とメンタルヘルスをテーマに制作し、私の思考の逃げ場とするパッチワークを作っているのです。シルクはその柔らかさにもかかわらず、私にとっては静寂と保護を象徴しています。私の目的は、私の言葉が繊細にとらえられ、世界と共有する空間を作ること、誰もが理解され、つながっていると感じられるようにすることなのです。』

関連イベント

オープニングイベント

アーティストを囲んだ、ささやかなオープニングを開催します。

開催日時：2024 年 6 月 15 日 (土) 18:00-19:00

会場：象の鼻テラス

アーティストトーク

ゲストにアーティストでありキュレーターのエレナ・アフラムOVA との対談により、アリアネの作品コンセプトについて掘り下げます。終了後は交流会を開催します。

開催日時：2024 年 6 月 25 日 (火) 18:30-21:00 (開場 18:00) | トーク 18:30-19:30 交流会 19:30-21:00

会場：象の鼻テラス

ゲスト登壇者プロフィール



Elena Aframova / エレナ・アフラムOVA

ウクライナ出身、イスラエルのアーティスト兼キュレーター。ハイファ大学で教育カウンセリングの修士号 (2000 年) を取得し、NY フィルムアカデミーを経て東映京都撮影所で映画制作プログラムを修了 (2010 年)。最近では、自身のスタジオである「THE ROOM」でキュレーションを行っている。

象の鼻テラスについて



Photo: Katsuhiro Ichikawa

象の鼻テラスは、横浜市開港 150 周年事業として、2009 年 6 月 2 日に開館しました。横浜港発祥の地を、横浜の歴史と未来をつなぐ象徴的な空間として整備した象の鼻パーク内に、アートスペースとカフェを併設したレストハウス (休憩所) としてつくられ、横浜市の都市ビジョン「文化芸術創造都市」を推進する文化観光交流拠点の一つです。開港当時から異文化と日本文化がこの土地で出会ってきたように、さまざまな人や文化が出会い、つながり、新たな文化を生む場所を目指し、多ジャンルのアートプログラムを開催しています。象の鼻テラスは横浜市の委託により、スパイラル/株式会社ワコールアートセンターが運営しています。